

大阪市立桜宮幼稚園の在園児の保護者に、本園を選んだ理由をアンケートで聞いてみました!!本園に入園をお考えの保護者の皆さん、ご参考にお読みください。

I. 本園を未就園児の保護者にお勧めするアピールポイントは、どのようなことですか…

【3歳児保護者】

- 先生が子ども一人一人をしっかり見てくださるので、安心して預けられます。
- 子ども一人一人の性格を理解し、丁寧に向き合ってくれている。
- 保護者同士、一緒に成長を見守ってくれる点。
- 異年齢の交流があること。
- 子どもたちの成長を、先生と共有できる。
- 人数が少ない分、先生の目が届きやすいところがよい。
- 入園してから、幼稚園に行きたくないと言う日はありませんでした。
- 子どもが毎日楽しく幼稚園に通えていることこそが、アピールポイントです。
- 保護者に見せるための保育ではなく、園児本人が主役であるのが、とても分かる教育であるところ。

【4歳児保護者】

- 教育内容がとてもよい。先生方は子どもの教育のプロフェッショナルだと感じさせてくれる方がとても多い。
- 未熟な保護者にも的確なアドバイスをしてくれる。親としても先輩であり、信頼できる先生が多い。
- 園内の環境を生かした遊びから、子どもたちが好きなことを見つけて、考えたり、続きを楽しみにしたりしながら過ごせるところです。また、先生が子どもたちの興味・関心から保育を広げていくところ、一人一人を大切にする保育を意識してくれているところです。
- 泥団子をつくったり、外で体を動かして遊ぶ遊びをするので、よい経験だと思います。伸び伸びと子どもらしい遊びをするのがよい点です。
- 子どもの成長を促すように、寄り添った対応をしてくれるので、子どもがとても楽しそう。
- 汚れることをいとわない、子どもらしい保育。
- 今しかできない遊びを沢山経験させてもらえる。季節の収穫がありがたい!!
- 少人数で、先生の目が行き届いている。
- 園庭の砂場や固定遊具などの玩具が多い。

【5歳児保護者】

- 子どもは遊びから学ぶということを、教えてくれます。
- 思い切り遊ばせてくれる。家庭ではできない内容を取り入れてくれる。
- 子どもの個性を大切にし、成長を長い目で見守っている素敵な幼稚園です。
- 伸び伸びした保育で、いろいろなお友達と仲良くなれる。
- 子どもの成長を感じられる。
- おおらかなたましい子どもに育つと思います。人の心を育てると思います。
- 子どもが子どもらしく成長しています。とても素直な子が多いように感じます。
- 勉強は小学校に入ってもできるが、今しかできないことをさせてくれる。それが、子どもにとっては、とても大切だと思います。
- 子どもが伸び伸びと過ごせるような、先生方の保育、環境づくりがある。明るい雰囲気です。
- いつでも、どんな時でも、子ども優先、子ども1番でいろいろ考えてくれているところが、素敵だと思います。
- 空き箱や空き容器など、捨ててしまうようなものを工夫して、いろいろな作品をつくらせてくれる。
- 子どもが自分で考える力を高められるように教育している。

2. お弁当や送り迎えについて、よかったと思うことはどのようなことですか…

【3歳児・4歳児・5歳児保護者】

- 送り迎えをすることで、ママ達と仲良くなりやすい。
- お弁当だと苦手なものを入れないことによって、完食できるのがよいと思います。
- 以前は保育所で給食を食べていましたが、幼稚園でお弁当になり、何をどのくらい食べているか把握しやすくなつたと思います。
- 先生や保護者と直接お話できるので、送迎は苦ではありません。

お弁当は卒園の時に「毎日つくってくれてありがとう」とお手紙をくれたのが嬉しかったです。3年間頑張ってよかったです。
- 自分がつくったものを、帰つて来て「全部食べたよ」と報告してくれるのが嬉しいです。
- 始めの慣らし保育中、親は大変ですが、初めての園生活では丁度よく、行済りがないです。
- 好きな物だけ入れたり、体調によって量を調整できるので、お弁当を嫌がることがない。

保護者同士で情報交換をすることもできる。
- お弁当を一緒につくつて苦手な食材に挑戦できるところがよいです。

送り迎えは、夏場は大変ですが、迎えの時に親を見つけた時の顔がたまらなく愛おしく感じます。
- お弁当は、冷食を積極的に使うつもりでいたのに、あんまり冷食が好きじゃないことを知ることができました。

お弁当に何入ってる?と聞いてくれるので、親子の会話にもつながる。送迎に大変さを感じたことはないです。
- 自分のご飯を食べてもらえるし、ちゃんと食べているか残しているか、目で見られる。
- 好きなもの、入れて欲しいもの、頑張りたい食べ物、個人に合わせてくれる点…愛情表現の一環だと思います。

この時間は大切なコミュニケーションの時間と捉えています。年長ぐらいになると就学に向けて歩いて行く練習もできます。
- お弁当は、食べた量が分かり、食育管理ができる。

送り迎えは、親子のコミュニケーションができる上、どのような子と仲が良いか分かり、降園後に遊んだりして、その子の保護者の方とも、悩み相談や情報共有ができ、会話する楽しみがある。
- 送り迎えの時に、季節の変化に気付いて話をしたり、一緒にみたり、音を聴いたりして、嬉しさを共有できるところです。

お弁当は本人の好きなものになりますが、母のつくるお弁当って子どもにとってすごく嬉しいみたいで、それに気付けたのがよかったです。小学校は給食なので今だけかななど…
- 食べる量を調節できるので、残さないなどの大切さを伝えられる。
- 偏食の子どもでもご飯を食べてもらえることが多い。他者の送り迎えは不信感があるので、しんどくても自分で送迎できるのが安心。
- 送迎は、子どもの数少ない時間を少しでも多く過ごせていると思います。

お弁当づくりは、成長していく過程で、なかなか経験できない今しかできることだと思い楽しんでいます。
- 大阪市は中学校も給食なので、今だけでもお弁当や送り迎えをしてあげたい。
- 弁当のおかずをパターン化したら楽になった。

毎日担任の顔を見られて、小さな疑問や相談などしやすい。担任以外の先生とも話しやすい。
- 日々、息子が園に入って行く様子が見られ、入園当初に比べて次第にニコニコになっていく過程を見られたり、先生の笑顔を見られたりして、安心感が違います。
- お弁当は、苦手な野菜など、少しずつ進められるところがよかったです。アレルギーもあるので、助かりました。
- 送り迎えは、他の園児たちと触れ合えて、子どもの友達関係や普段の様子が見られるので、楽しいです。
- 送迎で、他のお母さんと話せるので、仲良くなるのが早い。
- お弁当づくりは、毎日やってみたら、そんなに苦ではなかった。
- 保護者や先生と話をする機会が多くて楽しいです。
- お弁当や送り迎えは、正直しんどいです。でも、それをして桜宮幼稚園に通わせる価値があると思います。

送り迎えの時に、いっぱいお話がてきて、交通ルールなども教えることができます。
- 家族のつくった食事を子どもがお昼に食べることは、子どもと親がつながるとても大事なことです。たつたの3年間、きちような時間を頑張ってほしいです。

手をつないで歩けるのは、幼稚園の間だけです。過ぎてみれば宝物の時間になります。